

第1号通信

日本ヒューマン・ケア心理学会学術集会第22回大会

大会テーマ：ヒューマン・ケアから考えるしあわせ

ご挨拶

日本ヒューマン・ケア心理学会学術集会第22回大会は、2020年7月に広島国際大学呉キャンパスにて、中国地方で初めての本学会学術集会の開催になる予定でした。しかしながら、COVID-19の感染拡大の影響により延期を余儀なくされ、1年以上経った今でも感染症収束のめどが立たない状況下にあります。そのような中での開催を模索した結果、2021年は皆様の健康を第一に考え、7月3日(土)～7月17日(土)の期間、Webでの開催を決定いたしました。会場での開催を楽しみにして下さっていた方々や2020年度に学会での発表登録をして下さっていた方々には、大変申し訳なく残念に思っております。心からお詫び申し上げますとともに、このような諸事情についてご理解していただき、新たな研究成果をこの場で発表していただけますと幸いです。

今回の学術集会のテーマは「ヒューマン・ケアから考えるしあわせ」とさせて頂きました。このテーマをあげた理由は2つあります。1つは、事務局である広島国際大学は「しあわせになる学び舎」を将来像に掲げている医療・福祉を中心とした総合大学ですが、漠然としている「しあわせ」という概念をヒューマン・ケアの立場から皆様方と一緒に考えてみたいと思ったからです。また、2011年度の東日本大震災をはじめ2020年度に拡散したCOVID-19の感染までの間、様々な大規模災害が世界各国で発生しています。広島でも2018年度の西日本豪雨災害に呉市周辺が巻き込まれています。コロナ禍も含めた災害を乗り越えて前向きに「しあわせ」に生きていくにはどうすべきかを、参加者全員で考えたいと思ったのが2つ目の理由です。

このテーマに基づき、基調講演者には幸福学をご専門の1つとしていらっしゃる慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科の前野隆司教授を、シンポジスト、また研修会のゲストスピーカーには、2019年4月のNHK番組「クローズアップ現代」に出演され、看護師と僧侶という2つの立場を活かしヒューマン・ケアを実践していらっしゃる玉置妙憂先生をお招きしています。一般口演、示説、ラウンドテーブル等も企画しております。

こじんまりとした学術集会ではありますが運営委員一同、参加して良かったと思える学術集会の開催に向け、準備を進めております。是非ご自分の日ごろの研究成果を発表する1つの機会としていただくとともに、クライアントのみならず、自分自身のしあわせと一緒に考える機会としていただきたいと思います。

小規模ながら充実した学術集会になりますよう、会員の皆様のご参加とご協力を心より重ねてお願い申し上げます。

2021年1月吉日

第22回大会準備委員会委員長 山崎登志子（広島国際大学）

I. 会期・開催方法

1. 会 期 2021年7月3日(土)～7月17日(土)
2. 方 法 オンデマンド

II. プログラムの概要

1. 一般演題 オンデマンド (非会員/学部生非開講)
ポスター発表のみ

2. 基調講演 オンデマンド

テーマ：しあわせのメカニズム

講 師： 前野隆司先生

(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科・教授)

座 長： 山崎登志子 (広島国際大学 看護学部学部長・教授)

ヒューマンインタフェース、ロボット、教育、地域社会、ビジネス、価値、幸福な人生等、様々な分野でシステムデザイン・マネジメントを研究されている前野隆司先生をお招きしています。

著書「幸せのメカニズム」をベースに、因子分析で導き出された幸せの4つの要因について説明しただき、well-beingの向上に向け重要なことを学んでいきたいと思っております。

3. シンポジウム オンデマンド

テーマ：しあわせを生み出す力

シンポジスト：大西 舞先生 (呉市地域支え合いセンター 生活支援相談員・保健師)

玉置妙憂先生 (一般社団法人大慈学苑 代表理事・看護師・僧侶)

田中秀樹先生 (広島国際大学 健康科学部学部長・教授)

前野隆司先生 (慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科・教授)

(発表順)

座 長： 山崎登志子 (広島国際大学 看護学部学部長・教授)

「しあわせを生み出す力」をテーマに、様々な視点からしあわせな生活に向けた実践力を養う方法について考えていきたいと思ひます。今回は、呉市で生活支援相談員として西日本豪雨災害被災者支援を実践している大西舞先生には「被災者支援体験から考えるしあわせ」について、また看護師でもあり僧侶でもある玉置妙憂先生から「医療と宗教の接点から考えるしあわせ」について、心理学研究者で睡眠研究の第一人者である田中秀樹先生から「睡眠から考えるしあわせ」について、お話をさせていただきます。その後、基調講演者の前野隆司先生にもご参加いただき、参加者とともに意見交換をしていきたいと思ひます。

4. 学会論文賞発表会 オンデマンド

5. 学術委員会企画ラウンドテーブル オンデマンド

テーマ：ヒューマン・ケアとスピリチュアルケア II

企画 清水 裕子（香川大学自然生命科学系教授・第7期学術委員長）

座長 中込 さと子（信州大学医学部保健学科教授・第8期学術委員長）

話題提供者 野口 修司（香川大学自然生命科学系社会集団心理学・准教授）

「東日本大震災における被災自治体職員に対する長期的なメンタルヘルス支援」

上原 星奈（同慢性期成人看護学助教）

「日本の大学生のスピリチュアルニード」

宇野あかり（東北大学大学院教育学研究科臨床心理学）

「看取りの現場における死のとらえ方と時間的展望」

指定討論者 安保 英勇（東北大学大学院教育学研究科・准教授）

第21回大会では、「ヒューマン・ケアとスピリチュアルケア」と題して、その関係性、臨床実践の場におけるスピリチュアルケア、遺伝性疾患とスピリチュアルケア、看護教育とスピリチュアルケアを発表していただき、意見交換を行いました。今大会では、そのIIとして、日本人のスピリチュアリティおよびスピリチュアルニーズ、また災害におけるスピリチュアルケアについて、意見交換を行いたいと思ひます。特に近年の災害現場での支援に結びつくことを期待します。

6. 自主企画シンポジウム・ワークショップ オンデマンド（一部ライブ配信可能）

現時点では未定

7. 研修会 オンデマンド (学部生非開講)

テーマ：対話の力：生きること、死ぬことをめぐるヒューマン・ケア

講師：田村恵子先生（京都大学大学院医学研究科 教授・がん看護専門看護師）

ゲストスピーカー：玉置妙憂先生（一般社団法人大慈学苑 代表理事・看護師・僧侶）

生きること、死ぬことをめぐるヒューマン・ケアについて探究するため、医療現場での多くの体験をもとに、ケアの実践・本質を問い続けておられる田村恵子先生を講師にお招きします。田村先生は、わが国のホスピス病棟の草創期から看護師としての取り組みをなさり、その後「がん看護専門看護師」のパイオニアとして20余年を活動されています。ゲストスピーカーの玉置妙憂先生は、看護師でもあり僧侶でもあり、さまざまな看取りのご経験からの具体的なご発言もいただくことができるでしょう。

このお二人による「講演」を通して、我々のめざす「ケア」の真髄のひとつの水路を発見したり、あるいは、それぞれの心に響き、それなりに腑に落ちる体験もしていただけるのではないかと、期待しております。

Ⅲ. 第22回大会 学術集会・研修会の参加申込

1. 参加申込方法 参加申込専用フォーム (<https://ws.formzu.net/fgen/S54358989/>) よりご登録ください。
2. 参加費の支払い
 - ・ 学生参加費（学部生のみ）を利用される場合は、申込時に学生証を添付してください。
 - ・ 振り込み時、申し込みフォームに記入したお名前でご振込先へ振り込んで下さい。
 - ・ 支払い確認後にオンデマンド視聴および領収書・参加証発行のご案内をメールで送らせていただきます。
3. 大会プログラム・抄録集 参加者には別途HP上で公開いたします。
4. 参加申込期間 2021年2月13(土) ～ 6月19日(土)
5. 参加費振り込み期限 2021年6月26日(土)
※ただし、演題発表、自主企画シンポジウム、ワークショップ等に応募される方は、6月19日(土)までに参加費をお支払い下さい。

諸費用一覧

参加申込区分	支払期限	大会参加費	参加可能内容	研修参加費
会員・発表予定である 非会員の共同研究者	2021年6月26日(土)	5,000円	全プログラム(研修会は別料金)	3,000円
非会員	2021年6月26日(土)	3,000円	基調講演・シンポジウム・ ラウンドテーブル	3,000円
学生 (学部生のみ)	2021年6月26日(土)	2,000円	基調講演・シンポジウム・ ラウンドテーブル	

* 自主企画シンポジウム・ワークショップへの参加の可否はホームページをご覧ください。

6. 振込先

広島銀行広支店 口座番号 3628117

口座名義 日本ヒューマン・ケア心理第22回学術集会事務局

※大会と研修会と両方に参加される方は両者を一緒にご入金ください。

また、研修会のみに参加される方は、振り込み時に振り込み者氏名記入欄に、「研修会」と「スペース」を最初に入れた後に参加者名を入力してください。

例：研修会 日本心理子

IV. 一般演題の申込み

1. 応募資格

- ・ 筆頭発表者は本学会の正会員に限ります。非会員の場合は、事前に入会手続きをお願いします。また、発表者は6月19日(土)までに参加費をお支払い下さい。
- ・ 連名発表者に非会員が含まれる場合は、非会員 1名につき4,000円の発表登録料が必要です。発表登録料は筆頭発表者が全員分をとりまとめ、6月19日(土)までに振込みを済ませてください。
- ・ なお、非会員連名発表者が学術集会にご参加される場合は、参加費として5,000円（発表登録料の4,000円含む）を振込んでください。
- ・ 演題は研究倫理審査の手続きを経て、承認が下りている研究内容に限ります。

2. 発表形式

- ・ 一般演題はパワーポイントでの発表(オンデマンド)のみとなります。
- ・ 発表：学術集会会期中、いつでも閲覧可能です。質疑がある場合は、発表者にメールし、メール上でやり取りを行ってください。
- ・ ポスター内容：タイトルを含め、パワーポイント10枚(発表時間15分程度)をご用意ください。
- ・ 基本的に音声付きスライドショーでの作成となりますが（作成マニュアルあり）、難しい場合は音声なしの説明テキスト付きパワーポイント作成を受理することもできます。詳細は申し込み後の作成要項でお知らせします。
- ・ 演題番号は大会事務局で準備します。

3. 発表申込方法

- ・ 発表をご希望の方は、学術集会への参加申し込み(p.4参照)を行った上で、発表申込専用フォーム (<https://ws.formzu.net/fgen/S39796922/>) よりご登録ください。
- ・ 発表申込専用フォームにてご登録いただいたメールアドレス宛てに後日、大会事務局より「発表抄録・発表原稿作成要項」「抄録集原稿テンプレート」をお送りします。
- ・ 上記の「抄録集原稿テンプレート」に必要事項をすべてご記入の上、提出専用アドレス宛にメール添付にてお送りください。
※提出専用アドレスは、発表申込専用フォームよりご登録いただいた方のみにお知らせ致します。

4. 申込期間およびその後の手続き

- ・ 発表申込期間：2021年2月13日(土)～~~4月16日(金)~~ 5月8日(土) 延期しました
- ・ 抄録集原稿提出締切：2021年~~5月8日(土)~~17時 5月22日(土) 17時延期しました
- ・ 発表演題は、未発表・未投稿のものに限ります。
- ・ 期日までに抄録集原稿テンプレートが届かない場合は、発表申込は取り消しとなります。
- ・ 発表原稿提出締め切り：2021年6月5日(土)

5. 採択の通知

- ・ 査読後、演題登録者に結果を通知します。
- ・ 発表上のご留意事項
学会発表は、抄録集の掲載とともに、パワーポイントでの発表をもって学術業績となります。
抄録集の掲載のみでは「学術業績」となりません。

V. 自主企画シンポジウム・ワークショップの申込み

「自主企画シンポジウム・ワークショップ」とは、会員の方に自由にテーマを設定し、企画、運営いただくものです。本大会における開催数は最大2件までとし、定員になり次第、申込専用フォームに掲示致します。

1. 応募資格

- ・ 企画者は全員正会員の方に限ります。非会員がいる場合は、事前に入会手続きをお願いします。
- ・ 企画者は全員6月19日(土)までに参加費をお支払い下さい。

2. 発表形式

- ・ 企画代表者が必要に応じて出演者（座長、話題提供者、指定討論者など）や人数をお決めください。
- ・ 企画者は1企画につき、60分程度で内容を動画で提出してください。
- ・ オンデマンドが基本ですが、ディスカッションが必要な場合は企画者が参加者を募り、各自時間を設定し、Zoom等によりオンライン上で行ってください。
- ・ 発表後、内容を報告していただきます。

3. 申込方法

- ・ 自主企画シンポジウム・ワークショップの発表をご希望の方は、学術集会への参加申し込み(p.4参照)を行った上で、発表申込専用フォーム (<https://ws.formzu.net/fgen/S39796922/>) よりご登録ください。
- ・ 発表申込専用フォームにてご登録いただいたメールアドレス宛てに後日、大会事務局より「自主企画シンポジウム・ワークショップ作成要項」「自主企画シンポジウム・ワークショップエントリー用紙」をお送りします。
- ・ 上記の「自主企画シンポジウム・ワークショップエントリー用紙」に必要事項をすべてご記入の上、提出専用アドレス宛に、メール添付にてお送りください。
※提出専用アドレスは、発表申込専用フォームよりご登録いただいた方のみにお知らせ致します。

4. 申込期間およびその後の手続き

- ・ 発表申込期間：2021年2月13日(土)～4月16日(金)
- ・ 自主企画シンポジウム・ワークショップエントリー用紙提出締切：2021年5月8日(土)17時
- ・ 発表演題は、未発表・未投稿のものに限ります。
- ・ 期日までにエントリー用紙が届かない場合は、発表申込は取り消しとなります。
- ・ 発表原稿提出締め切り：2021年6月5日(土) 17時

5. 採択の通知

- ・ 査読後、企画代表者に結果を通知します。
- ・ 発表上のご留意事項
抄録集の掲載とともに、パワーポイントでの発表および発表後の報告をもって実施したことになります。
抄録集の掲載のみでは「学会発表」となりません。

VI. 大会・研修会に関するお問い合わせ

・大会に関するお問い合わせ

日本ヒューマン・ケア心理学会学術集会第22回大会事務局

担当：広島国際大学看護学部 中村

E-mail：2021humancare@gmail.com

・研修会に関するお問い合わせ

日本ヒューマン・ケア心理学会学術集会第22回大会・研修会事務局

担当：埼玉県立大学保健医療福祉学部 大場

E-mail：2021HC.kenshu@gmail.com